

志村学園だより

東京都立志村学園
校長 並木 信治
令和5年6月1日
肢体不自由教育部門

コミュカ（こみゆりよく）を高めよう！

副校長 宮川 裕三子

ゴールデンウィーク明けから、気温の上下が激しい5月を過ごし、いよいよ梅雨に入ります。本校校門からも色とりどりの紫陽花が見られるようになります。

さて、5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に変更されたことにより、基本的な感染対策とされる「マスクの着用」「手洗い等の手指の衛生」「換気」「三密の回避」などが個人の判断にゆだねられることになりました。本校においても、徐々に場面に応じてマスクの着脱を行いながら学校活動を続けております。とはいえ、都内における感染者がなくなったわけではありません。介助場面での感染予防や「一行為、一手洗い」などは引き続き行い、安心・安全な学校生活に努めてまいります。

世間ではこの新型コロナウイルス感染拡大でダメージを受けたのは、人々の「コミュカ（コミュニケーション力）」だと言われています。外出自粛期間や学校の休校等を経て、マスクの着用や対面での会話や食事の自粛など、人との関わりを広げる機会が失われてしまいました。それでも人にとって大切な「人と関わる力」。その力を子供たちに付けてもらわないといけません。その学びに必要なツールの一つに「表情」があります。今までマスクに覆われていて、あまり見ることのできなかつた「表情」ですが、人の大切な表現手段の一つです。「表情」でのやり取りの経験があれば、気持ちを伝えることも、受け取ることもできます。マスクの着脱が個人の判断にゆだねられた今、児童・生徒はその学びを再開することができるようになりました。感染予防に努めつつ、肢体不自由児に必要な表現手段としての「表情」の学びを進めるため、マスクを着用せず授業をすることもあります。「先生が笑っているとうれしいな」「あの顔は怒っているのかな」と「表情」一つで学びが広がっていくことでしょう。一方で私達教職員も、表情豊かに子供達に接することができるよう努めなければなりません。

さあ、志村コミュカ向上大作戦、始めます！

進路説明会について

今年度は、①生活介護・就労B説明会を6月6日(火)に、②就労・進学説明会を7月18日(火)の2回に分けて行う予定です。出席票(別紙)を御提出の上、御参加をよろしくお願いいたします。

自立活動部より（授業参観週間）

授業の様子を参観していただきながら、御家庭での生活の様子等、日常生活の様子をお伝えいただき、特設自立活動授業計画の目標や学習内容等について、今年度の方針を共に確認したいと考えております。よろしくお願いいたします。

各学部の紹介

小学部

今年度、小学部は8名の新生を迎えました。1年生を迎える会では、新生生の自己紹介や上級生からのプレゼント贈呈、ダンスなどを通して、楽しい時間を過ごすことができました。



中学部

今年度の中学部は1年生10名の新生を迎え、2年生17名、3年生6名の計33名（訪問生含む）となりました。先生方も新任や転任、学校介護職員を含め24名体制となりました。

新年度が始まり、2ヵ月が経ち各グループでは、グループで決めた野菜（ミニトマト・パプリカ・枝豆等）の苗を植えたり、水をやるなど、屋外での活動も活発に取り組んでいます。今後も熱中症等に気を付けながら、生徒が主体的に取り組めるように進めていきます。

高等部

今年度の高等部は10名の新生を迎え、第二体育館で歓迎会を対面開催で実施しました。高3生徒が司会を行い、新1年生の自己紹介、グループの活動紹介等を通して、生徒同士の親睦を深めました。

